

「平成16年度重症心身障害児(者)在宅介護支援研修会」実施要綱

2月4日(金)宮城県重症心身障害児(者)を守る会主催で、独立行政法人福祉医療機構から助成を頂戴いたし、標記「平成16年度重症心身障害児(者)在宅介護支援研修会」を開催いたすことと致しました。

支援費制度が開始された現在でも、重症心身障害児(者)は数的に少ないせいか又は近年の「障害の縦割り排除」の福祉理念の流行からか、知的障害児・者と一括りになっており、重症心身障害児(者)固有のニーズに応えていただけず、安心してサービスを受けることができない現状にあります。また、支援費制度開始前までは重症心身障害児(者)に関する福祉行政は都道府県・政令市との関係で実施されておりましたので、市町村とのかかわりが薄く、重症心身障害児(者)を市町村レベルで十分理解されていないのが実態であります。市町村レベルの研修は、当会で継続実施いたしております「地域交流懇談会」でご理解が得られるものと存じますので、

①「重症心身障害児(者)への理解を深める。」

②「重症心身障害児(者)にかかわることができる介護人を養成する。」

の2点が急務の課題となっております。

このため、重症心身障害児(者)の特性に配慮した標記研修会を重症心身障害児(者)の介護経験を持つ家族、ホームヘルパー、一般ボランティア、学生等の参加を得て、重症心身障害児(者)入所施設のエコー療育園で、実際に重症心身障害児(者)の医療・看護・介護・リハビリテーションに携わっておられる方々を講師として、それぞれの領域での講演や実技指導の研修会を別紙要綱のとおり平成17年2月4日に実施することにいたしました。

つきましては、皆様に本研修会への参加の御案内を申し上げさせていただきます。お忙しい中とは存じますが、障害者福祉、特に重症心身障害児(者)に対する理解と技能向上に貢献できるものと確信いたしておりますので、奮っての御参加をお願い申し上げます。

日 程

日 程

1. 開 式 10:00

① 開会挨拶

② 研修会説明

③ 宮城県重症心身障害児(者)を守る会の案内

④ 講師紹介

2. 講 義

① 「重症心身障害児(者)の特性(講演)」

I 医療の専門家として

エコー療育園 園長 千田 信和先生
(昼 食)

② 「介護の理論と技術の実際」(講演並びに実技)

II 看護の専門家

食事介助、排泄介助、医療的ケア

エコー療育園 総看護師長 小野寺正子先生

III 介護の専門家

入浴介助、更衣介助、外出支援

エコー療育園 主任 介護福祉士 加藤一也先生

IV リハビリの専門家

移動、座位と車椅子の介護技術

エコー療育園 主任 作業療法士 畑中一枝先生

3. 閉 式

※ お問い合わせ・お申し込みは、守る会事務局まで、
お願いいたします。

Tel・Fax 022-261-1050

(月・水・金 10:00~16:00)